

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」第61巻総目次

1989年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数，（ ）内は号数

〔トピックス〕

〈スギ花粉症〉

昭和63年（1988年）のスギ花粉

飛散の特徴

王 主榮・古内 一郎・馬場廣太郎… 7(1)

スギ花粉飛散予報の現状について

……………村山 貢司… 11(1)

日本の林業とスギ花粉症……………古越 隆信… 17(1)

スギ花粉症の病態……………佐々木好久… 21(1)

昭和63年のスギ花粉症に対する私

の治療

1988年のスギ花粉症とその治療

……………宇佐神 篤・本間 芳人… 27(1)

スギ花粉症に対する私の治療

藤田 洋祐・山越 隆之・今野 昭義

片桐 仁一・小関 洋男・川崎 博… 21(1)

スギ花粉症に対する私の治療…中原 聰… 37(1)

スギ花粉症治療における薬剤の

選択……………野村 公寿… 41(1)

スギ花粉症治療の実態と考察…寺尾 彬… 45(1)

〈耳鼻咽喉科頭頸域のリハビリテーション〉

補聴器のリハビリテーション—中

途失聴者の聴能訓練……………倉内 紀子… 251(4)

めまい・平衡障害のリハビリテ

ーション……………徳増 厚二… 257(4)

嚥下障害のリハビリテーション…進 武幹… 265(4)

喉摘者のリハビリテーション…佐藤 武男… 271(4)

成人の言語障害……………柴田 貞雄… 279(4)

〈抗菌薬の選び方・使い方—耳鼻咽喉科・頭頸部疾患を
中心として〉

抗菌薬の選び方……………馬場 駿吉… 511(7)

セフェム系薬剤とペニシリン系薬

剤の使い方……………北原 光夫… 515(7)

フルオロキノロン剤の使い方

……………松本 文夫・森川 清見

森田 雅之・佐藤 康信… 521(7)

テトラサイクリン系・マクロライ

ド系・アミノ配糖体系薬剤の

使い方……………谷本 普一… 527(7)

耳鼻咽喉科領域の抗真菌剤の使い

方……………村井 信之… 533(7)

〈顔面外傷〉

顔面軟部組織損傷に対する処置の

基本的な問題について

楠見 彰・村上富美子・荻野 洋一… 591(8)

救命救急医療における顔面外傷

……………益子 邦洋・本多 正久

長谷川雄二・大塚 敏文… 599(8)

顔面外傷とマイクロサージャリー

上田 和毅・波利井清紀・山田 敦… 607(8)

鼻の外傷……………内田 豊… 615(8)

吹き抜け骨折……………牧嶋 和見… 623(8)

下顎骨骨折……………平 通也・田嶋 定夫… 629(8)

〈睡眠時無呼吸症候群〉

睡眠時無呼吸症候群の病態

……………高崎 雄司・太田 保世… 673(9)

睡眠時無呼吸症候群の検査と診断

戸川 清・宮崎総一郎・山田 浩治

多田 裕之・板坂 芳明…………… 681(9)

口腔・咽頭疾患と睡眠時無呼吸症

候群……………小川 浩司… 689(9)

小児の睡眠時無呼吸症候群……………古賀慶次郎… 695(9)

睡眠時無呼吸症候群の手術的治療

法……………藤田 史朗… 703(9)

〈特集号 耳鼻咽喉・頭頸部領域の痛み—その機序と臨
床〉

特集にあたって……………曾田 豊二… 773(10)

I. 痛みの生理……………横田 敏勝… 775(10)

II. 癌性疼痛

1. 症状の経過と痛み

臨床的特徴……近藤 隆・河辺 義孝… 805(10)

上咽頭癌……澤木 修二… 809(10)

上顎癌……宮口 衛・酒井 俊一… 813(10)

咽頭癌……村上 泰… 817(10)

2. 手術治療の適応と限界……高橋 廣臣… 819(10)

3. 神経ブロック療法の適応と

限界……湯田 康正… 823(10)

4. X線画像診断ならびに放射

線療法の適応と限界

寺嶋 廣美・山下 茂・中田 肇… 833(10)

5. 薬物療法の適応

消炎鎮痛剤……岡田 純・柏崎 禎夫… 841(10)

麻薬, 麻酔薬, 抗うつ薬な

ど……水口 公信… 845(10)

6. 頭頸部癌の痛みと患者の心

理……平賀 一陽・福田 純子… 851(10)

7. 末期癌患者における疼痛の

看護

山口世志美・飯田 たけ・古田 洋子… 857(10)

III. 非癌性疼痛

1. 三叉神経痛の基本的治療

臨床像, 神経ブロック療法

(アルコールブロック)の適

応と効果……若杉 文吉… 862(10)

グリセリン注入法の適応と効果

十時 忠秀・原野 清・峯田 洋子… 875(10)

手術療法の適応と効果……福島 孝徳… 881(10)

2. 三叉神経領域の痛みとその

臨床

疼痛の臨床特性と治療

……下村登規夫・高橋 和郎… 885(10)

顎関節症……佐々木好久… 891(10)

急性副鼻腔炎と頭痛……白幡 雄一… 897(10)

術後性上顎嚢胞……飯沼 壽孝… 901(10)

帯状疱疹の痛み……檀 健二郎… 905(10)

眼痛(緑内障を含む)

……阿部 春樹・岩田 和雄… 909(10)

3. 舌咽神経痛の臨床像と治療

法……塩谷 正弘・若杉 文吉… 915(10)

4. 炎症性疼痛の臨床特性と治療

耳の痛み……坂井 真… 921(10)

口腔・咽頭・喉頭の痛み……荒牧 元… 925(10)

Ramsay Hunt 症候群に伴

う疼痛について

……小池 吉郎・戸島 均… 929(10)

顔面外傷後疼痛……調所 廣之… 933(10)

歯痛, 抜歯後激痛……都 温彦… 939(10)

5. 心因性疼痛……加我 君孝・大蔵 真一… 943(10)

IV. 外来処置

痛みと外来処置……八尾 和雄・設楽 哲也… 953(10)

V. 痛みと東洋医学

痛みと漢方……藤井 一省… 957(10)

痛みと鍼……野村 公寿… 961(10)

〈耳 鳴〉

耳鳴症の臨床……神崎 仁・小川 郁… 973(11)

耳鳴の病因・成因……村井 和夫… 977(11)

耳鳴検査法……大内 利昭… 983(11)

耳鳴の薬物療法……小田 恂… 989(11)

耳鳴マスカーおよびバイオフィー

ドバック療法……北嶋 和智・北原 正章… 993(11)

耳鳴と心身医学……朝隈真一郎… 997(11)

〈耳鼻咽喉科と中国医学〉

耳鼻咽喉科と中医臨床

……丹沢 章八・秋山 茂明… 1065(12)

めまいと中医臨床……代田 文彦… 1071(12)

難聴: 耳鳴に対する中医臨床……佐藤 弘… 1075(12)

顔面神経麻痺と針灸

……菊池 尚子・牧上久仁子… 1081(12)

顔面神経と針灸: とくに非定型顔

面痛について……北出 利勝・丘頭 正義… 1085(12)

中国医学と西洋医学の接点: 証の

科学化……阿部 博子… 1091(12)

〔原 著〕

〈耳〉

下顎部の帯状疱疹に内耳障害のみ

を伴った Hunt 症候群の 1 例

—とくに平衡機能検査の経過

を中心に——沈田 元久・武藤 三郎

秋元 利之・永代 絹男… 77(1)

鼓室型先天性真珠腫—アブミ骨周

囲に限局し, 耳小骨奇形と合

併していると考えられる 3 症

例——今井 昭雄・中野 雄一… 91(2)

コルメラ固定の工夫—つち骨柄と

鼓膜の間にコルメラの一端を 挿入して固定する方法……………山嵜 達也…	107(2)
前庭神経炎—診断の要点と風疹ウ イルス感染との関連性につい て—	
藤野 明人・徳増 厚二・岡本 牧人 竹内 義夫・八木 一記・五島 一吉 屋宜 晃・原田 宏一・古沢 慎一 伊保 清子・浅野 和江・鶴飼 淳子 鈴木 淳子・高宮 春男……………	173(3)
早期聴神経腫瘍の検討—初発症状 と温度性眼振検査, ABR 所 見について—	
五十嵐秀一・小出 千秋・猪股 茂樹 北村 哲也・中野 雄一……………	181(3)
低音障害型突発性難聴の臨床所見 とその発症原因に対する一考 察	
吉田みゆき・阿部 登・大山 孜郎 志多 英佐・志多 享……………	187(3)
中耳内へ進展した髄膜腫の1症例	
内藤 好宏・土本 正治・林 佐和子 増田 游・小倉 義郎……………	327(4)
無難聴性耳鳴の検討—感音難聴性 耳鳴との比較—	
市川 恭介・鶴窪 一行・中嶋 慶則 梶本 正子・服部 康夫・中村 賢二…	341(5)
聴神経腫瘍手術と聴力保存—聴力 保存手術適応症例の選択と術 前検査所見—…小川 郁・神崎 仁 塩原 隆造・戸谷 重雄…	347(5)
補聴器使用が奏効した高度難聴者 の1例……………	355(5)
抗腫瘍剤 carmofur による平衡障 害症例の検討	
室伏 利久・水野 正浩・二木 隆…	359(5)
滲出性中耳炎診断における MRI の応用	
堀 芳朗・友田 幸一・三苦藤吉郎 山脇 利朗・山下 敏夫・熊沢 忠躬 加藤 勤・山中 敬正……………	435(6)
Superfine fiberscope により 診断 しえた感音難聴に伴った耳小 骨奇形の1例	
山口 秀樹・木村 仁・船坂宗太郎…	551(7)

外耳道原発の腺癌の1例	
小口 直彦・飯野ゆき子・鳥山 稔 服部 英行・埴岡 啓介……………	643(8)
上鼓室耳小骨骨性固着症と primary mastoid cyst の併発例……………	717(9)
典型的な顎性めまいの2症例 ……………	伊藤 彰紀・坂田 英治 伊藤 靖郎・平塚 仁志… 727(9)
簡易な鼓膜形成術: フィブリン糊 を用いた接着法	
湯浅 涼・西條 茂・冨岡 幸子 草刈千賀志・欠畑 誠治・香取 幸夫 金子 豊……………	1117(12)
巨大な先天性真珠腫と中頭蓋窩手 術……………	古川 侃・大尾嘉宏巳・山本 憲 梅田 良三・山嶋 哲盛・山下 純宏…1123(12)
〈鼻〉	
著しい骨肥厚を伴った前頭洞篩骨 洞嚢胞症例	
青木 彰彦・杉山 公一・洲崎 春海…	71(1)
進行性鼻壞疽—T細胞リンパ腫の 1例—	
隈上 秀高・吉見龍一郎・浜崎 潤…	97(2)
鼻腔内へ進展した嗅溝部髄膜腫の 1症例	
坂倉 淳・山本 祐三・高橋 宏明 麻田 保英・三野 章呉……………	121(2)
上顎洞悪性腫瘍を疑ったいわゆる 血瘤腫2症例	
鶴田 至宏・宮原 裕・佐藤 武男 吉野 邦俊・馬谷 克則……………	131(2)
術後性上顎嚢胞におけるオルソパ ントモグラフィーの有用性	
加瀬 康弘・飯沼 壽孝・大庭 健…	195(3)
副鼻腔ムコール症の1症例 ……………	長江 大介・馬場廣太郎 後藤 治典・古内 一郎… 201(3)
術後性上顎嚢胞術式の考察	
塩野 博己・加瀬 康弘・堀内 康治 船井 洋光・飯沼 壽孝……………	301(4)
鼻内所見の乏しい鼻性頭蓋内合併 症の2例……………	山田 勝士・加我 君孝… 313(4)
鼻出血を主訴とした腎癌の篩骨蜂 巣転移症例	

久保 将彦・吉川 元祥・坂倉 康夫…	321(4)
嗅神経芽細胞腫の2症例	
佐久間信行・沖田 渉・堀内 康治	
船井 洋光・飯沼 壽孝・小山 和行…	365(5)
全盲より視力の著明改善が得られた蝶形骨洞嚢胞の1症例	
……………伊藤 修・市村 恵一	
丹生 健一・八木 昌人…	371(5)
篩骨洞に原発した腺房細胞癌の1例	
鈴木 正治・中村 英生・山岸 益夫	
五十嵐文夫・中野 雄一……………	375(5)
両側後天性後鼻孔閉鎖症の1例	
浦野 正美・五十嵐文雄・田中 久夫	
川名 正博・山岸 益夫・野々村直文	
中野 雄一……………	471(6)
副鼻腔粘液・膿嚢胞診断におけるMRIの有用性について	
山下 敏夫・堀 芳朗・熊沢 忠躬	
加藤 勤・田中 敬正・山内 康雄	
松村 浩……………	541(7)
消化管ホルモン陽性の鼻腔原発腸管型腺癌の1症例	
……………田村 公一・有澤 嘉朗	
桂 周良・松浦健次郎…	555(7)
鼻腔側壁に発生した多形腺腫の1症例	
坂口 正範・佐藤 圭司・岡村 光憲…	561(7)
鼻・副鼻腔乳頭腫10例における臨床的および免疫組織学的検討	
大井 聖幸・栗田口敏一・菊地 俊彦	
小池 修治・高坂 知節……………	735(9)
大阪大学における鼻アレルギーの現況:(第12報) 副鼻腔炎を伴う鼻アレルギーにおけるブロンコズマ・ベルナの皮内テストについて	
渡辺 泰樹・荻野 敏・入船 盛弘	
佐藤かおる・原田 保・松永 亨…	1015(11)
頭頸部腫瘍剖検例の臨床病理学的検討:第1報 鼻・副鼻腔悪性腫瘍	
小池 聡之・宇野 欽哉・岡本 宏司	
佐藤嘉余子・万代 光一・土井原博義…	1019(11)
頭蓋骨膜弁を用いた大きな頭蓋底	

再建:鼻中隔軟骨肉腫症例

吉田 豊一・佃 守・古川 滋	
久間 祥多・林 明宗・亀田 陽一	
山口 和郎・前川 二郎・西條 正城	
安瀬 正紀・久保田 彰……………	1029(11)

<口腔・咽頭>

舌癌を伴った Cole-Egman 症候

群の1例……………小川 晃弘・宇野 欽哉	
小池 聡之・岡部 健一…	65(1)

小唾液腺由来舌悪性腫瘍の2症例

……………大槻 晃直・中江 進	
村上 匡孝・山道 至…	125(2)

上咽頭異物の1症例

宮嶋佳世子・浅井 美洋・野末 道彦…	137(2)
--------------------	--------

咽頭異常感を主訴とした甲状腺癌

T4例の2手術例一術前診断における超音波検査の有用性一……………	
山田 弘之・矢野原邦生	
宮本 良生・矢花 正…	221(3)

小唾液腺多形性腺腫の2症例

……………水野 弥生・広田 佳治	
渡辺 洋・飯沼 壽孝…	307(4)

興味あるCT像を呈した口腔底皮

様嚢胞の1症例	
原口 秀俊・辺土名 仁・苦瓜 知彦	
小林 憲明・関守 広・三宅 一範	
渡辺 勲……………	573(7)

原発性扁桃 Hodgkin 病の1症例

……………寒川 高男・中西 弘	
横山 道明・榎本 雅夫…	647(8)

アミロイドーシスを伴った巨舌症

例	
斎藤 稚里・西岡 慶子・宇野 芳史	
上田 節夫・増田 游・田口 孝爾…	655(8)

乳幼児の扁桃周囲膿瘍の2例

……………井本 正利・宇佐神 篤	
岩崎 聡・野末 道彦…	723(9)

唾液腺の Clear Cell Tumor: 3

症例の臨床像, 病理組織像について	
高木 撰夫・野島 孝之・飯塚 桂司	
佐藤 信清・井上 和秋・田中 克彦…	1009(11)

小唾液腺由来の単形性管状腺腫の

1例とその組織学的検討	
-------------	--

……………村上匡孝・中江 進…1101(12)

〈喉 頭〉

Contact YAG laser による声門下

瘢痕性狭窄症の1治験例

……………加藤 薫・松下 隆
伊藤 博隆・馬場 駿吉… 101(2)

声門下肉芽腫2症例に対する T-tube

挿入治験 —Wegener 肉芽腫

との関連について—

金 聖真・玉置 弘光・渡部 泰夫… 207(3)

中気道(喉頭, 気管, 主気管支)

のアレルギー…小川 浩司・橋口 一弘
山崎 嘉司・都築 達… 295(4)

脛円輪状軟骨による声門下狭窄1

剖検例を通しての検討

八木 昌人・市村 恵一・水口 国雄
宮田 章子・横路征太郎… 429(6)

喉頭より発生した滑膜肉腫

(synovial sarcoma) の1症例

宇野 敏行・小野 寿之・大槻 晃直
立本 圭吾・吉松 政喜・久 育男
橋 正芳・水越 治… 567(7)

〈頭頸部・甲状腺〉

診断に苦慮した耳下腺管異物の1

例

内菌 明裕・深水 浩三・古田 茂… 49(1)

耳下腺部に発生した Castleman

lymphoma の1例

若狭加奈子・小林 俊光・橋本 省
川瀬 哲明・高坂 知節… 59(1)

von Recklinghausen 病に合併し

た頭頸部 malignant schwann-

noma の1例

中山 正基・朝倉 哲彦・西沢 輝彦
松田 一巳・栗 博志… 113(2)

下顎埋伏智歯による傍咽頭間隙膿

瘍の1例

塩野 博己・山嵜 達也・田中 利善… 389(5)

舌骨骨折の2例…森田 浩史・石田 正人

岩崎 幸司・梅村 和夫… 395(5)

頸部転移リンパ節治療後に生じた

頸動脈洞反射亢進症の1例

土田 伸子・吉村 理・田中 克彦… 441(6)

右下咽頭梨状窩瘻による急性化膿

性甲状腺炎…丹生 健一・市村 恵一

伊藤 修・八木 昌人… 445(6)

遊離骨付肩甲骨皮弁を用いて再建を

行った下顎エナメル上皮腫の

1例

坂口 正範・松尾 清・武田 進
深澤 収・勝野 哲・岩沢 幹直
峯村 俊一… 449(6)

甲状舌管由来乳頭癌の1例

山嵜 達也・田中 利善・高橋 敦… 455(6)

鼻腔より発生した若年性血管線維

腫の1例

広田 敦子・辺土名 仁・苦瓜 知彦
横山 和則・杉本 太郎・渡辺 勲… 477(6)

頭頸部腫瘍における血清中扁平上

皮癌関連抗原(SCC 抗原)に

ついて

長沼 英明・稲木 勝英・八尾 和雄
岡本 牧人・高橋 廣臣… 483(6)

頸部に発生した Castleman リン

パ腫(mixed type) の1例

久木元延生・斎藤雄一郎・和多田 等
飯田 英信・木田 亮紀… 713(9)

頭蓋骨を広範に破壊した悪性線維

性組織球腫の1例

……………中澤 操・花島 隆敏
山根 仁・菅野 勇…1003(11)

甲状腺へ単独転移をきたした腎細

胞癌の1例

加藤 昭彦・宮原 幸則・矢野原邦生
矢花 正・保科 彰・永野 道夫…1025(11)

北里大学病院における頭頸部がん

の統計的観察:(第1報) 13

年間のがんの実態調査より

……………高橋 廣臣・岡本 牧人
八尾 和雄・亀谷 徹…1107(12)

〈気 管〉

気管内炎症性偽腫瘍の1例

平賀 智・武田 二郎・開発 展之

藤島 則明・橋本 卓樹・朝田 完二

山崎 義一… 651(8)

〈その他〉

耳鼻咽喉科領域での全身麻酔手術:

統計的検討ならびにその

問題点

石塚 洋一・木村 元俊・河西 研一

大蔵 眞一・大村 昭人……………1095(12)

〔目でみる耳鼻咽喉科〕

注意すべき癌前駆症(舌, 口腔)

……………法貴 昭… 4(1)

舌白色病変のレーザー切除…………村上 泰… 88(2)

甲状腺 RI アンギオグラフィー

土師 一史・手島 泰明・平林 秀樹… 170(3)

Ramsay Hunt 症候群に伴う口腔

咽頭ヘルペス

池田 稔・久木元延生・大森 英生

鶴町 昌之・田中 正美・北郷 秀人

富田 寛……………248(4)

真珠腫後遺症

中野 雄一・佐藤 弥生・高橋 姿… 338(5)

Mikulicz 病 ……今野 昭義・伊藤 永子… 426(6)

急性化膿性鼓膜炎

星野 知之・佐藤 大三・伊藤 久子

向高 洋幸・石崎 久義……………508(7)

上顎洞顎T4症例の頭蓋底郭清法

……………森田 守… 588(8)

外耳道腺様嚢胞癌…鰐淵 伸子・石塚 洋一

木村 元俊・武田 永勇… 670(9)

舌咽神経切除術(咽頭法)…………石井 哲夫… 770(10)

Modified Fan flap と Tongue flap

を用いた下口唇およびオトガ

イ部の再建

五十嵐秀一・五十嵐文雄・田中 久夫

富田 道夫・中野 雄一……………970(11)

咽頭角化症……………古川 侃・大尾嘉宏巳

木村 恭之・梅田 良三…1062(12)

〔CPC〕

原発巣不明の顎部リンパ節転移の

1例

斉川 雅久・小野 勇・海老原 敏

渡辺 寛・日月 裕司……………147(2)

著しい気道狭窄をきたした気管原

発腺様嚢胞癌の1例

平野 浩一・小野 勇・海老原 敏

朝戸 裕貴・呉屋 朝幸・中島 孝… 225(3)

進行性鼻壞疽の1剖検例…………藤原 久郎… 401(5)

放射線誘発舌線維肉腫の1剖検例

杉原 志朗・小川 晃・清水 龍一

佐竹 文介・牧野総太郎・松浦 鎮… 489(6)

栄養チューブにより大動脈破裂を

きたした1例—右側大動脈弓

症例のチューブ栄養の注意

点—

松岡 秀隆・栗田茂二郎・平野 実… 659(8)

進行性鼻壞疽の1例

形浦 昭克・鈴木 敏夫・原渕 保明

佐藤 昌明・佐藤 睦……………748(9)

鼻腔原発末梢性T細胞型悪性リン

パ腫の1例

原田 康夫・平川 勝洋・永澤 昌

夜陣 紘治・井藤 久雄……………1041(11)

下咽頭癌切除後の再建皮膚より発

癌したと思われる症例

吉野 邦俊・佐藤 武男・馬谷 克則

藤井 隆・八田 千広・垣淵 正男

沢田 達……………1127(12)

〔医療ガイドライン〕

高度先進医療(2) 頭頸部癌の温

熱療法

中間 昌博・森田 守・菅原 正… 153(2)

抗菌薬の現状と進歩

……………五島瑳智子・宮崎 修一… 231(3)

高度先進医療(3) 顔面骨, 頭蓋

骨の観血的移動術

……………上石 弘・坂本 善哉… 405(5)

アレルギー用剤の現状と近未来の

展望……………大塚 博邦… 493(6)

医師急増時代の医局の現状と将来

像……………澤木 修二… 579(7)

高度先進医療(4) 人工骨による

顔面形態の再建

……………奈良 卓・湊 祐廣

小泉 良・鈴木 偉彦… 755(9)

耳鼻咽喉科における細菌検査

(1) 培養……………杉田 麟也…1049(11)

〔私は知りたい〕

異常値の読み方

- (1) 梅毒血清反応 ……………水岡 慶二… 143(2)
- (2) 肝機能検査 ……………大久保昭行… 217(3)
- (3) 腎機能検査 山田 敏生・丸茂 文昭… 385(5)
- (4) 心機能検査 上原 哲史・石村 孝夫… 465(6)
- (5) 糖尿病……………川合 厚生… 639(8)
- (6) 貧血……………廣野 晃・三輪 史朗… 745(9)

〔学会トピックス〕

日本耳鼻咽喉科学会専門医講習会

について……………上村 卓也… 417(5)

〔海外トピックス〕

- パラニー学会……………松永 亨… 159(2)
- 「日本オージオロジー学会」から
「日本聴覚医学会」へ……………立木 孝… 163(2)
- アメリカのスピーチリハビリテ-
ション事情……………小林 範子… 239(3)
- 第2回頭頸部癌カンファレンス…堀内 正敏… 413(5)
- 筆筒の中の補聴器……………三好 彰… 499(6)

〔鏡下呟語〕

耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療の将

- 来像について考える……………金子 敏郎… 56(1)
- 本邦最初の耳科教科書「耳科約説」
について……………原田 康夫… 140(2)
- 続裏方医者……………米山 文明… 214(3)
- 21世紀の耳鼻咽喉科をどうする
—生き残りを考えよ—……………小池 吉郎… 292(4)
- 種子島耳鼻科医の独り言……………河内 一郎… 382(5)
- ダイビングと耳鼻咽喉科疾患……………梅田 悦生… 462(6)
- Galvanic test 今昔そして将来…関谷 透… 548(7)
- 深夜の宴……………調 賢哉… 636(8)
- 高周波電気凝固術と鼻アレルギー
……………志井田 守… 742(9)
- 真珠腫手術の本音と建て前：先輩
からのメッセージ……………湯浅 涼… 870(10)
- 五感の順位……………大和田健次郎…1038(11)

コミュニケーション医学……………設楽 哲也…1114(12)

〔書評〕

「Visual Suppression Test」検査

と臨床応用 竹森節子 編 ……原田 康夫… 43(1)

臨床医の決断と心理「Clinical Decision

Making」福井次矢 著 ……丸井 英二… 242(3)

「レジデント初期研修マニュアル」

今中孝信 監修 ……………辻村 大輔… 358(5)

「レジデント初期研修マニュアル」

今中孝信 監修 ……………鍵本伸二… 482(6)

「嚥下障害のリハビリテーション」

Jill S Steefel 著 矢守 茂・他 訳

……………進 武幹… 501(6)

「新しい問診面談法」Allen J Enelow

他 著 津田 司 監訳 ……藤井 博之… 879(10)

「Dr. ロビンスの上手な英語医学

論文の書き方」国際医学情報

センター 編 ……………牛場 大蔵… 904(10)

〔その他〕

〈本誌掲載論文の文献引用についてのお願い〉

36(1), 161(2), 205(3), 277(4), 353(5),
446(6), 565(7), 650(8), 693(9), 937(10),
976(11), 1130(12)

〈御案内〉

112, 152, 162(2), 199, 220(3), 319(4), 379, 419
(5)

〈次号予告〉

82(1), 151(2), 238(3), 289(4), 415(5),
497(6), 582(7), 621(8), 763(9), 964(10),
1054(11), 1111(12)

〈投稿規定〉

83(1), 165(2), 243(3), 333(4), 421(5),
503(6), 583(7), 663(8), 761(9), 960(10),
1055(11), 1139(12)

〈あとがき〉

84(1), 166(2), 244(3), 334(4), 422(5),
504(6), 584(7), 664(8), 764(9), 1056(11),
1140(12)